

未来

人権教育啓発シリーズ NO.1



今回は、国際理解がテーマです。日光市に在住する外国人も生活者であり、地域で活躍する住民の一人です。一緒に考えていきましょう。

理解を深め、互いに尊重し合う気持ちを！

近年、グローバル化の進展を背景に日本に入国する外国人は増え続けています。言語や生活習慣の違い等から生じる様々な生活上の問題もあります。例えば、風習や習慣等の違いが受け入れてもらえない、就職・職場で不利な扱いを受けた、アパート等への入居を拒否されるなど、生活の様々な場面で問題が生じている現状があります。

日光市にも多くの外国人が生活し、働いています。文化や生活習慣が違うなどの理由で、誤解が生まれたり互いに嫌な気持ちになったりすることがないように、誤った情報や偏見にとらわれない人権感覚を身につけることが必要です。国際社会の一員として、互いの多様な文化や習慣の違いを認め合い、すべての人の人権を尊重し合うことが求められています。



ヘイトスピーチ解消に向けた法律の制定

近年では、特定の人種や民族への差別をあおる言動が公然と行われる、いわゆる「ヘイトスピーチ」が社会問題化し、その抑止・解消を目的とした法律が「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」（ヘイトスピーチ解消法）が施行されました。

外国人のお友達

本県では、公立小・中・高等学校等に在籍する外国人児童・生徒数の割合は年々増加傾向にあり、全国の値を大きく上回る傾向にあります。その中で、「日本の学校の仕組みや習慣が分からない」「日本人の友達ができない」など様々な悩みや困難を抱えている現状があります。日本人と外国人が、文化的背景や生活習慣、考え方等を互いに尊重し合い、共に暮らしていくという多文化共生の意識をもつことが重要です。

一緒に考えてみませんか？

タブレットやスマートフォンから
二次元バーコードを読み取って、
この動画にアクセスしよう！

NHK for school
時々迷々「最強カード」
《www2.nhk.or.jp》

